開会挨拶

一般社団法人 ＪＡ共済総合研究所 理事長
小川 良介

皆さんこんにちは。ＪＡ共済総合研究所理事長の小川でございます。令和７年度ＪＡ共済総研セミナーの開催にあたり、主催者を代表して一言ご挨拶申しあげます。

まずご多忙の中、この会場に足を運んでいただいた皆様、それからオンラインで視聴されている皆様、セミナーへの参加誠にありがとうございます。

そして本日基調講演をいただく青柳先生、それから群馬県中之条町役場の安原様、唐澤様、そして沼田市役所の宇敷様、木村様、本日はよろしくお願いいたします。

私どもＪＡ共済総合研究所は、農山漁村地域に住まわれている方々の生命財産の保障や事故予防などについて調査研究活動あるいは教育研修活動を行っております。

その中でも現在特に、「農業・くらしを守る」取組みに関する調査研究、そして健診受診率向上・医療費削減に向けた調査研究、この２つを優先的に取り組む施策として位置づけております。

「農業・くらしを守る」取組みにつきましては、昨年度のセミナーで取りあげさせていただきました。(*1)

今年度は健診受診率の向上・医療費削減の取組みに関して、まず「中之条研究」について青柳先生にご講演をいただき、その次に、研究成果を実際に実践されている中之条町、それから沼田市にご報告をいただきます。最後に、我々ＪＡ共済総研が取り組んでいることについて説明させていただこうと思っております。

急速な高齢化、あるいは人口減少に向かっている農山漁村地域において、農林水産業を持続的に発展させて、地域社会を維持していくためには、健康寿命を伸ばしていくことが重要な課題の一つになっております。

本日のセミナーで、この問題について地域ぐるみで考えるきっかけになれば幸いです。本日はよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

（*1）令和７年３月５日開催。講演録は、ＪＡ共済総合研究所「令和６年度ＪＡ共済総研セミナー 地域の協同で「農」と「くらし」を守る」（２０２５年６月発行）。当研究所ウェブサイトで閲覧可能。